



社会福祉
法人 奈良市社会福祉協議会

あいでつながる♡わたしたちのまち奈良

なつじ社協だより

21

第 21 号

JULY 2014

平成 26 年 7 月 1 日発行



みんなで七夕
飾りつけ
~高齢者と子育て親子の交流~
(南福祉センター)

目次 (ページ)

- 02 平成26年度 事業計画と予算／地域支援課移転のお知らせ
- 04 あなたのまちの地域福祉活動『狭川地区社会福祉協議会』
- 05 福祉ホットライン『奈良市民生児童委員協議会連合会』
『奈良県障害者スポーツ指導者協議会』
- 06 レポート～見守り声かけ模擬訓練 in 二名地区～
- 07 高齢ろう者の集い
- 08 ボランティアサロンへGO!

平成26年度 事業計画と予算

基本方針

今日の福祉は、障がいがあっても介護が必要になっても、住み慣れた地域でその人らしく暮らすことができるよう、公的福祉サービスを中心に充実が図られてきました。

しかし、その一方で、価値観の多様化や社会環境の変化等の要因により、対応の難しい新たな生活課題や地域社会から排除されるケースなど、既存の福祉施策だけでは解決が困難な事象が多く発生しています。

この様な状況の中、本会としては、これら諸課題の解決に向け、地区社会福祉協議会・ボランティアをはじめ保健・医療・福祉等の多様な活動主体との連携・協働を基調とした地域福祉活動の推進を図るとともに、新規事業として奈良市より「安心生活創造推進事業」を受託することにより、既存の制度や家族・地域などの支援を受けられない方々に対する支援体制の構築を図ります。

また、認知症高齢者等の増加に伴い、今後一層そのニーズが高まることが見込まれる権利擁護分野については、昨年度より取り組んでいる「市民後見推進事業」の継続を図りつつ、新たに法人後見事業に向けた体制整備を進めることにより、生活支援の一層の充実に努めます。

5つの重点項目

- 組織運営体制の強化
- 会員拡充の推進
- 安心生活創造推進事業の実施
- 法人後見事業の実施
- エリア対応による地域支援体制の強化

新規事業のご紹介

安心生活創造推進事業

様々な制度による福祉サービスや、住民同士の支え合いによる地域活動の支援が届かない人たちの孤立が深刻化しています。このような中、本会では奈良市より「安心生活創造推進事業」を受託し、住民参加による地域づくりを通じて、誰もが安心して生活できる地域基盤を構築するため、以下のことに取り組んで参ります。
・「孤立防止のための実態把握と支援」
・「社会と繋がりを持ち地域への参加を促進するための居場所づくり」
・「日常生活を円滑に営むための見守りや、ちょっとした困りごとへの生活支援」

法人後見事業

認知症や知的障がい、精神障がい等で判断能力が低下されている方を保護する成年後見制度は、後見人等の不足や制度が充分に周知されていないなど利用が進んでいないのが現状です。そこで本会では、地域福祉権利擁護事業利用者を対象に、法的に権限を与えられた後見人等として生活、医療、介護に関する契約・手続きを行う身上監護や財産の管理を行い、本人が安心して生活できるよう法人後見業務に取り組みます。さらに成年後見制度の相談や申立支援をあわせて実施し、身近な制度になるように利用促進を図ってまいります。

平成26年度 予算(勘定科目別)

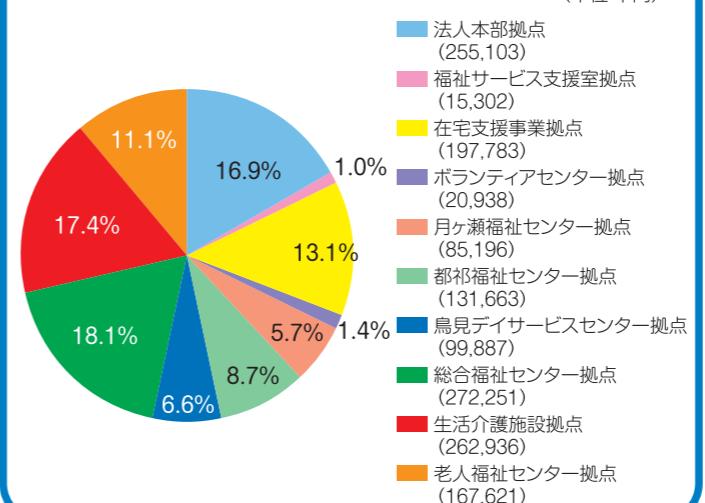
○一般会計

(単位:千円)

収 入	支 出
会費収入	3,270
寄附金収入	21,840
経常経費補助金収入	228,968
受託金収入	108,419
指定管理料収入	507,481
貸付事業収入	1,119
事業収入	8,646
負担金収入	1,898
介護保険事業収入	134,380
障害福祉サービス等事業収入	165,697
受取利息配当金収入	671
その他の収入	2,529
拠点区分間繰入金収入	16,494
サービス区分間繰入金収入	8,145
前期末支払資金残高	299,123
計	1,508,680

平成26年度 予算(拠点区分別)

(単位:千円)



地域支援課の移転のお知らせ

平成26年4月より、奈良市西部の拠点として地域支援を行っている鳥見デイサービスセンターに、地域支援課地域支援係が移転しました。地域支援体制の一体化により、奈良市全域の地域福祉のさらなる推進を図って参ります。



○新住所

T631-0061

奈良市三碓町2204番地

鳥見デイサービスセンター

○アクセス・地図

近鉄富雄駅より、奈良交通バス3番のり場「富雄団地循環ゆき」に乗車し、「ショッピングセンター前」で下車。徒歩3分。

○連絡先

地域支援第一係

電話:0742-93-3294 FAX:0742-93-3740

E-mail:chiiki02@narashi-shakyo.com

地域支援第二係

電話:0742-93-3741 FAX:0742-93-3740

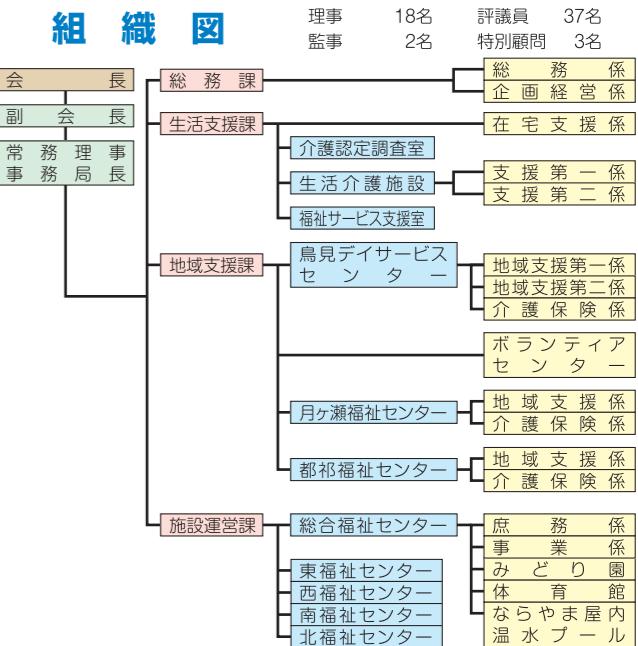
E-mail:ongaku@silver.ocn.ne.jp

介護保険係

電話:0742-93-3731 FAX:0742-93-3732

E-mail:torimi-flat@kcn.jp

組織図



社協会員募集

奈良市民が安心して暮らすことができる
福祉のまちづくりを進めるために、地域に
密着した住民活動のサポートをはじめとし
て、ボランティア活動の推進や福祉サービ
スの提供など様々なニーズの実現に力添
えできるよう日々活動を行っています。

皆様のまちづくりへの想いが、住みよい
福祉の“まち”を育てます。

社協会員となって、地域福祉活動を支
えて頂きますようよろしくお願い致します。

- 個人会員 年間1口 1,000円
- 施設・団体会員 年間1口 5,000円
- 賛助会員(企業等) 年間1口 10,000円

問い合わせ先 総務課 0742-93-3100

旗・応援幕・カップ・バッジ 株式会社 野崎旗店

TEL.0742-23-1343 FAX.0742-27-3760

E-mail:hata@nozaki.net

HP 野崎旗 で検索!

相続対策・生前贈与

確定申告・相続税・資金調達・登記
保険代理業務・金利過払いのご相談など

奈良の地で開業80年の実績。皆様のさまざまな疑問・ご要望に
「総合力」で誠実にお応えいたします。

森田務公認会計士事務所 TEL 0742-22-3578
森田功司法書士事務所 FAX 0742-27-1881

内科(消化器・循環器・呼吸器)、神経内科・外科、整形外科
リハビリテーション科、肛門外科、脳神経外科、皮膚科、放射線科、麻酔科
【その他】人間ドック、特定健診、一般健診、予防接種

救急労災指定

奈良西部病院

理事長 櫻井 立良
奈良市三碓町2143-1(帝塚山大学 東生駒キャンパス向かい)
TEL 0742-51-8700 http://www1.kcn.ne.jp/nk-c-hp/
診察時間:午前9時~12時まで 午後1時~4時まで
備考:皮膚科・脳神経外科については診療日が限られています
土曜日は午前中のみです 日祝日の外来診察は休診です 但し、急诊はこの限りにあらず

あなたのまちの地域福祉活動

今回は地域福祉活動の「財源確保」に取り組む地区社協を紹介します。

狭川地区社会福祉協議会

奈良市の東部にある狭川地区では他ではありません取り組まれていない方法で財源の確保を行っています。地域福祉活動と、その財源確保の取り組みに対する思いを、須蒲会長にお聞きしました。



狭川地区社協が向き合っている福祉問題は?

高齢者の方のゴミ出しの問題があります。狭川は山間に位置する谷に道路があり、その両側にある山の斜面に集落があります。ゴミの収集場所は道路沿いに有るため、ゴミを出すのに急な坂道を上り下りしなければならず大変な思いをしている高齢者の方がおられます。ご近所の方の手助けはあります、毎回頼むのは申し訳ないという遠慮から頼み難い状況もあり、ゴミ出しに困っておられます。

そこで、地区では現在、新しい収集場所を増やそうと活動しています。また、唯一の公共交通手段であるバスは本数も少なく、市街地まで1時間弱かかるため、買い物や通院に不自由されている方もおられます。

地域福祉活動の新たな財源確保策について教えてください。

これまで、市社協からの助成や各世帯からの寄付を中心にして、高齢者や障がい者への慰問活動や敬老会の開催等を実施していましたが、これらの活動で予算はほぼ尽きていました。そのため、狭川地区にある様々な福祉問題に向き合うには新たな財源確保が地区社協活動の大きな課題となっていました。そんな中、奈良市から「環境整備事業」の委託の話があり、事業を受託することで新たな財源を確保することが可能となりました。その結果、新しく収集用のカゴを買う予算を組むことができ、現在は課題となっていたゴミの収集場所の増設に向けて動き出しています。

今後の展望

今回、事業の受託を通じて継続的に安定した地域福祉活動の財源の一部を確保できたことは、人口減少が進み、高齢者の割合が増える地域の中で、少しでも住みやすい地域づくりを進めるためにも、本当によかったです。今後も地区にある「買い物」や「通院」等の様々な福祉課題への取り組みを、地区全体で考えていきたいと思います。



※「環境整備事業」とは、狭川地区にある下水処理施設「東部第一地区浄化センター」周辺の草刈り作業を年3回（6月・8月・11月）行う内容の事業で、草刈り作業は地区社協の役員がボランティアで行っています。



福祉ホットライン



奈良市民生児童委員協議会連合会（民生委員・児童委員）

民生委員とは民生委員法に基づき厚生労働大臣から委嘱された非常勤の国家公務員で、児童福祉法により児童委員を兼ねています。任期は3年で昨年12月に任期満了による改選が行われました。民生委員はそれぞれの担当の区域で一人暮らしの高齢者や障がい者、子どもたちの見守りや、介護や子育て、生活上の心配ごとなど、さまざまな相談に応じ、必要な支援が受けられるよう行政や専門機関と連携しながら活動を行っています。

民生委員について奈良市民生児童委員協議会連合会の中井会長にお話を伺いました。

Q1 奈良市では今何人の民生委員が活動されていますか？

現在771名の民生委員が活動しており、46小学校区ごとに地区民生・児童委員協議会があり、その会長が集まって連合会が組織されています。毎月各地区で定例会を開催し、委員同士の連携、困難な課題を抱える世帯への支援方法などを話し合っています。



奈良市民生児童委員協議会連合会
中井 弘司会長

Q2 民生委員の活動って大変ってお聞きしますか…？

確かに実際には地道で大変なものです。特に昨今では個人情報の壁に直面し苦心することもありますが、生きがいを感じながら活動しているという方が大勢います。

Q3 今後力を入れていくことは何でしょうか？

現在、市とともに災害時要援護者名簿の作成に取り組み、高齢者分野では各地区にてサロン活動を開催したり、地域包括支援センターと連携を取りながら見守り活動を行っています。今後さらに、障がいのある方の見守りや社協との連携についても力を入れていきたいと考えています。

これからも様々な課題に向かって取り組み、誰もが安心して生活できる地域づくりを目指します。

奈良県障害者スポーツ指導者協議会

奈良県障害者スポーツ指導者協議会は、奈良県内の「障害者スポーツ指導員（以下、指導員）」で結成され、スポーツの普及や障がい者と健常者の親交を図ることを目的に活動しています。指導員は、現役をリタイア後にボランティアで活動される方が多く、スポーツ経験が乏しい方もおられますが、「障がい者と一緒にスポーツを楽しみたい」という思いを大切にしながら、障がい者がスポーツに興味をもつためのきっかけづくりに取り組んでいます。

毎月第3土曜日には、奈良県心身障害者福祉センターにて「スポーツデイ」が開催されているものの、県内1カ所での開催のため参加しづらい方もおられることから、一昨年あたりから「出前教室」を実施。身近な地域の体育館などで、気軽に障がい者スポーツを楽しめる場づくりを行っています。

今後は、県内に約250名いる指導員（奈良市内では約60名）が、地域や小・中学校の体育館等を活用して積極的に「出前教室」に取り組むことで、地域に密着した活動を続けることを目指しています。

奈良市では、総合福祉センター体育館にて「風船バレー」や「スカイクロス」等の出前教室を実施しています。



風船バレー

直径100cmもある風船を使用し、参加者すべてが風船に触れてから相手のコートに返すというルールで行います。そのため、風船の動きに合わせて相手のコートに返すタイミングなどをチームメンバーで自然に共有し、コミュニケーションを図ることから、人と人との距離も縮まっています。

スカイクロス



布製のリングをコーンに向けて投げ、得点を競う輪投げとゴルフをミックスさせた競技です。年齢に関係なく一緒にプレーできるゲーム感覚が面白さの特徴です。自分のリングが相手のリングに乗るか乗らないかで点数が加減されるルールがあるため、最後まで勝敗がわからないハラハラドキドキするゲームです。

私たちは、障がいのある方にスポーツを指導するのではなく、「スポーツに興味を持つきっかけづくり」をしてもらうことで、誰もがスポーツに参加し、ゲームを作っていく楽しさを伝えることを目的としています。障がいのある方に合わせてスポーツをするのではなく、「こんなルールだったら一緒にできるのになあ…」といふやさしく耳を傾けることで、同じスポーツと一緒に楽しむみたいと思っています。



（奈良県障害者スポーツ指導者協議会会長 橋本和典氏）

障がい者スポーツに関する相談・出前教室のご依頼等はこちら

奈良県障害者スポーツ指導者協議会 橋本会長
E-mail:rakuson@kcn.ne.jp 電話:090-8982-7294 FAX:0742-34-9145

行方不明になった認知症の方を探そう！

～見守り声かけ模擬訓練 in 二名地区～

認知症の方を地域で見守り、支え合う意識を高めるとともに、住民と専門職との関係づくりを行うことを目的として3月8日(土)、「見守りの“わ”二名」^{※1}の呼びかけのもと、二名地区福祉委員^{※2}の方々を対象に奈良市内初の取り組みとなる訓練が実施されました。訓練では、認知症のお年寄りに扮した方の他に、服装や年齢が似ている4人のダミー役も地区内を散策。行方不明になった認知症の方を皆で「探す」「声をかける」「誘導する」などの擬似体験が行われました。

訓練後の振り返り会では、発見時の近寄り方や声のかけ方などについて多くの意見や感想が話され、参加者の気づきを共有する場となりました。この取り組みの協力団体である二名地区社会福祉協議会の戸村会長は『二名地区では高齢者のふれあいサロンや見守り活動を積極的に進めていますが、今回の訓練を通じてさりげない声かけの大切さを改めて感じました。』と感想を述べられました。

※1「見守りの“わ”二名」

二名地域包括支援センター圏域内の事業所に所属する介護支援専門員で認知症の方の在宅生活の可能性を広げるためにはじめた集まり。

※2「二名地区福祉委員」

二名地区社会福祉協議会のメンバーで、ふれあいサロンや見守り等の福祉活動に取り組んでいる方々

MEMO 認知症が原因で行方不明になり、警察が届け出を受理した人数が、平成25年には約1万300人に上ることがわかっています。

●振り返り会での意見・感想の一部

- ・後ろから走ってこられたり、大人数で囲まれたりして圧迫感や恐怖感があった。(認知症役)
- ・認知症の方には、足取りのしっかりした方もいることを知つてもらえた。(認知症役)
- ・「早く見つけないと」という気持ちが先行して、近づき方や声かけに工夫が足りなかった。(福祉委員)
- ・行方不明者の家族状況等の情報がもっとわかると、誘導中の会話が広がると思った。(福祉委員)

●タイムスケジュール

09:20 二名公民館で開会式



二名地区的福祉委員、自治連合会長、奈良西警察署や居宅介護支援事業所の方(協力者)など約60名の方が参加。進行は二名地域包括支援センターの職員が行いました。

09:50 行方不明者の情報を受け取り、参加者で情報共有



二名地区社協の戸村会長のもとで、行方不明者の情報が届きました。

名前：西丘 登美子さん(女性:仮名)
年齢：不明
住所：西登美ヶ丘5丁目
特徴：帽子着用、黒っぽい服、黒っぽいパンツ、眼鏡着用、傘を杖代わりに使用。他

10:10 2つのエリアに分かれて訓練開始
(行方不明者の搜索開始)

行方不明者らしき人を発見。
声かけをして誘導するものの、ダミー役であることが発覚。

10:35 エリアチェンジ



「主人が迎えにくるから」の一点張りでなかなか誘導に応じてもらえなかったものの、福祉委員の努力で10時45分に行方不明者を無事保護。

11:00 訓練終了

11:10 訓練の振り返り
(反省会)

11:45 解散

社会福祉法人・軽費老人ホーム（A型）

おお やまと

大倭滝の峯荘

60歳以上で、日常生活自立又は生活支援を必要とする方に対して、食事の提供、入浴準備、相談援助等のサービスを提供する施設です。

詳細は随時 〒631-0045
お問い合わせ下さい。

○ 老人ホーム
○ ケアハウス
○ 居宅介護支援事業所

社会福祉法人 奈良市和楽園

〒630-8424 奈良市古市町1886番地1
TEL (0742)-63-5500 (代) FAX (0742)-63-6051
<http://www.warakuuen.or.jp/>

* 職員を募集しています。お気軽にご連絡下さい！！

介護・医療のことなら何でも気軽にご相談下さい。

らくじ会グループ

<http://s-rakuji.com>

らくじ会グループ会員

●特別養護老人ホームらくじ苑

奈良市八条5丁目437-11 TEL 0742-30-1800

●ケアハウスらくじ苑

奈良市南京終町13-4 TEL 0742-25-3550

●在宅介護相談センターらくじ苑

奈良市南京終町19-1 TEL 0742-23-4165

●介護ホームらくじの杜

奈良市南京終町19-1 TEL 0742-23-4160

株式会社 らくじ会

●介護老人ホームらくじ苑

奈良市八条5丁目437-11 TEL 0742-30-1800

●介護老人ホームらくじ苑

奈良市南京終町13-4 TEL 0742-25-3550

●在宅介護相談センターらくじ苑

奈良市南京終町19-1 TEL 0742-23-4165

●介護ホームらくじの杜

奈良市南京終町19-1 TEL 0742-23-4160

医療法人 楽慈会

奈良市南新町19-1 TEL 0742-26-4165

高齢ろう者の集い

高齢ろう者の社会活動の場として、奈良市総合福祉センターで活動されている様子を紹介します。

活動日：毎月第1水曜日
時 間：10時10分
～15時



館外活動

年1回、奈良県立ろう学校を訪問して幼稚部の子供たちと交流。花見等季節に応じた館外活動も行っています。



調理実習

料理の仕方や栄養に関する知識・情報を十分に得れないこともあってメニューが偏りがちになることから、健康面を考慮し、意識的に旬の物を取り入れて調理をしています。メニューについては参加メンバーと相談して決めており、皆での調理・食事は大きな楽しみとなっています。

集いの誕生まで

聴覚障がい者で手話を主たるコミュニケーション手段としている方たちを「ろう者」といいます。高齢ろう者の集いには、60歳以上のろう者が参加しています。周囲の方と手話でコミュニケーションがとりにくいくこともあります。高齢ろう者は地域のサロンには参加できない等、聞こえる方に比べて社会活動の場が限られていました。

そこで、ろう者の言葉である手話で自由に会話し、耳が聞こえなくても楽しめる場を作ろうとの趣旨から、奈良市聴覚障害者協会と本会が連携し、平成13年の9月に「高齢ろう者の集い」が誕生しました。

集いの魅力～活動の様子から～

学習、創作活動

メンバーの学習・体験したいことに応じた講師を招いて活動しています。高齢ろう者は聞こえない為、テレビや新聞等からの情報が得にくいですが、この集いでは手話通訳もつき、周りに気をつかうことなく講師に質問する事が出来ます。また、いきいきと活動できます。



おわりに

誕生から今年で約13年、「この集いに入って良かったことは、様々な活動に参加することで、若い気持ちを持ち続けられることです」と参加者が話されるように、「高齢ろう者の集い」は、メンバーの皆さんにとって、大切な社会活動の場となっています。

奈良県医師会看護専門学校

3年課程 実技実習

真に豊かな感性と人間愛に満ちた看護師を養成

ネットで 奈良県医師会看護専門学校 検索

〒634-8502 檜原市内膳町5-5-8

TEL 0744-22-3430 (お問い合わせ)

福祉用具レンタル・販売

あなたにぴったりの福祉用具をプロが提案します

ヤマシタコーポレーション

<奈良営業所>

天理市二階堂上ノ庄町352-1

TEL 0743-68-3510

365日 年中無休

お弁当・会席・ケータリング はないわん

古都の想いとお届けします。

味の大和路 0120-871-309

奈良県大和郡山市馬司町696 <http://www.hana1.co.jp>

福祉車両のレンタカー

お気軽にご用命ください

ハイエース 2台

ノア 1台

ワゴンR 1台

車椅子用リフト

<http://www.29mlt.com/>

ガラージモリ

奈良市北之庄町1丁目11-3 TEL: 0742-61-5662 (すずき)

すべての勤労者の笑顔のために

近畿ろうきん

<http://www.rokin.or.jp>

お荷物センター 0120-191-968

時間：午前9:00～18:00 土曜・日曜・祝日：午前9:00～18:00

料金：1回1,000円

QRコード

ボランティアサロン

こんな方は…



- ☆ボランティア活動や福祉を学びたい
- ☆ボランティア活動をやってみたい
- ☆ボランティアに関する情報がほしい
- ☆ボランティアセンターを利用してみたい

「ボランティアサロン」へGO! (参加無料)

開催日：毎月第2土曜日（8月は第1土曜日、11月はお休み）

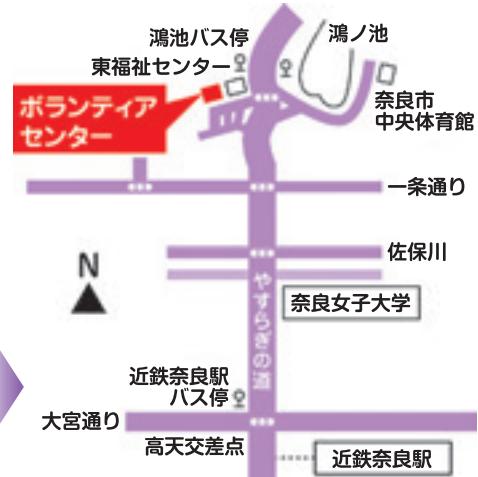
場所：奈良市ボランティアセンター 1階 談話ルーム

時間：10時～正午まで

住所：奈良市法蓮町1702-1

電話：26-2270 FAX：26-2003

※申込みは不要です。開催時間内にお越し下さい。



どんなことをしているの？

主にボランティアの方々が講師となり、活動紹介や毎回設定したテーマについてお話し下さいました後、お茶やお菓子を楽しみながら交流を行っています。

例えば、平成25年度は…

4月 手話体験



7月 点字体験



10月 手作り遊具やさわる絵本によるコミュニケーション体験



1月 言葉や文化の違いから学ぶ国際交流



平成26年度のボランティアサロンの内容はどこでわかるの？

- 「ならしみんだより」のお知らせのコーナー（奈良市ボランティアセンター欄）
- 奈良市社会福祉協議会（奈良市ボランティアセンター）ホームページ
- 奈良市ボランティアセンターへ直接問い合わせ

ボランティアサロンをきっかけに是非一度、奈良市ボランティアセンターへお越し下さい。

編集記
後記

本年度より、3年ぶりに社協だよりの編集に携わることになりました。日々の業務においても同様ですが、社協の広報紙として情報発信するうえで、一つ一つの言葉はもちろんのこと、助詞や接続詞の使い方から読点の打ち方に至るまで、文章表現の重要性を改めて認識しています。今後も福祉に関する様々な情報を伝えていきたいと思います。（編集委員 K）

発行：社会福祉法人 奈良市社会福祉協議会
発行責任者：事務局長 近藤 秀雄
奈良市杏町79番地の4
TEL : 0742-93-3100 FAX : 0742-61-0330
E-mail : hureai@narashi-shakyo.com
URL : http://www.narashi-shakyo.com 奈良市社協 検索

ご高齢の方や、障害をお持ちの方で歩行困難などで治療院に通いづらい方

訪問鍼灸マッサージ ~今お持ちの健康保険証が使える~ 鍼灸・マッサージ

ゆうとぴあ[®] ご自宅まで訪問いたします!

利用者さまのお声

脳疾患の後遺症があるのですが、病状もよくわかってくれる先生で、話もよく聞いてもらっています。

ぐっすり
眠れるようになりました。

ゆうとぴあグループでは1年間延べ2万人の施術実績

夜中のトイレの
介助がなくなり
負担が減りました。

わたしは、
保険負担1割なので
1回340円～580円
程度です。
負担が少なくて、
しかも家まで来てくれて
ありがとうございます。

糖尿病で人工透析を
受けているが、
訪問マッサージは便利です。
透析のスケジュールに
合わせてもらしながら、
毎週3回お願いしています。



無料お試しマッサージのお申込みは

0120-977-207

訪問時間 朝9時～夕方6時 休診日 日曜日・お盆・年末年始

安心と安全と信頼の実績



訪問鍼灸マッサージ

訪問鍼灸マッサージ ゆうとぴあ

〒631-0041 奈良県奈良市学園大和町2丁目84 TEL/0742-81-3132 FAX/0742-81-3112 HP http://www.nihonzaikaku.com/